

# みんなの健康ラジオ

『血便・下部消化管出血』

(2023年3月23日放送)

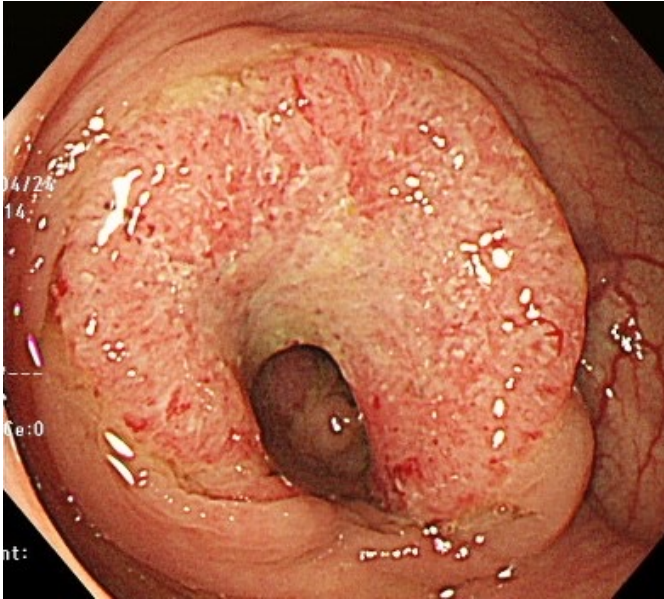
横浜消化器内視鏡医会

(医)中村医院

中村 直樹

# 大腸がん

明らかな血便があるものは進行がんの可能性が高くなります。



症例:73才 女性 慢性関節リウマチ(+)

数か月前から赤い血液が便に混じる。

10年前の大腸カメラは異常なし

大腸内視鏡検査を施行すると、48cm挿入部に腫瘍があり大腸がんと診断された。

腹腔鏡下左半結腸切除+補助化学療法を受ける。

大腸がんの確定診断は、大腸内視鏡検査により行われます。

# 潰瘍性大腸炎



17才 男性

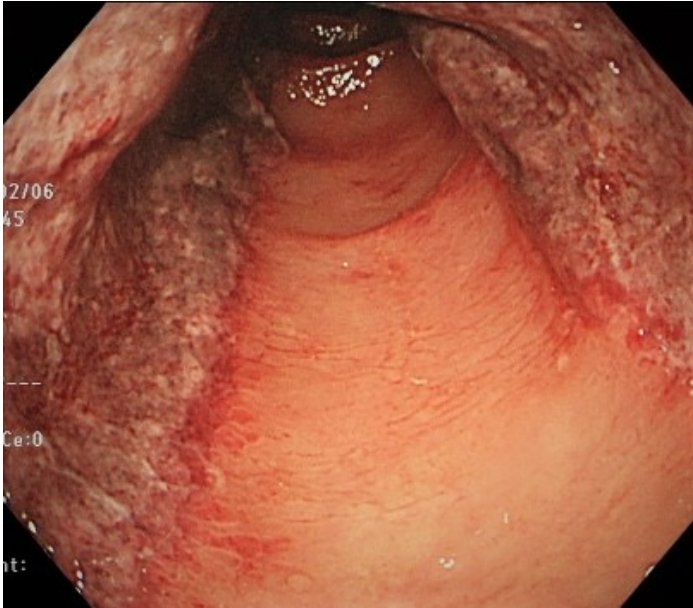
2年前にも同じようなことがあったが・・・

1カ月前から通学途中の電車内で腹痛が出現、途中下車してトイレに駆け込むと下痢便にベトベトした血液が混じっている。学校に着いてからも何度か同様の血便がある。 体温37.2℃

大腸内視鏡検査では、直腸から左側結腸に連続したビラン・浮腫・易出血性粘膜を認める。

**潰瘍性大腸炎は症状が長期化することが多い。**

# 虚血性大腸炎



68才 女性

いつも便秘傾向がある

前夜、突然の腹痛が出現。普通便の排泄の後に赤い血液と一緒にあった下痢便が複数回に出た。

大腸内視鏡検査では、下行結腸に局限した縦走するビラン・潰瘍を観察。

虚血性大腸炎は動脈の血流障害によって起きる。

下行結腸からS状結腸移行部が好発部位。

# どのような検査があるのか

- 1. すぐにできる直腸診
  - 2. 血液検査→ 貧血や炎症を確認
  - 3. 単純X線撮影
  - 4. 腹部エコーやCT検査
  - 5. 大腸内視鏡検査
  - 6. 便細菌培養
- ナド